

2012年度防災教育チャレンジプラン（入門枠）募集要項

防災教育チャレンジプランでは、全国で取り組まれつつある防災教育の場の拡大や質の向上に役立つ共通の資産をつくることを目的に、新しいチャレンジをサポートいたします。

1. 入門枠とは

3月11日の東日本大震災をきっかけに、防災教育への興味・関心が高まった方、防災教育を実施したくなった方も多くおられると思います。そこで防災教育チャレンジプランでは「これまで防災教育をやったことがなくてよくわからない」「やりたいけれどもいきなり計画案を作って応募することは難しい」という団体に対して、入門枠(はじめの一步)を用意しました。

入門枠(はじめの一步)に採択されると、まずは1年間にわたってチャレンジプランで既に実施された防災教育プログラムを学び・実践しながら、次年度のチャレンジプランに応募するための計画を作成します。計画が採択されると、次年度は一般のチャレンジプラン実践団体として活動を行います。

入門枠(はじめの一步)は、一般枠の実践団体応募と比べると、活動費の支援は上限5万円ですが、応募書類などが簡略化されており、やる気があれば「誰でも」「気軽に」応募できるものとなっています。ぜひ、奮ってご応募ください。

2. サポート内容

プランの実践にかかる実費の提供。上限5万円(査定による)

活動・予算計画書の提出及び団体名義の口座が必要となります。

プランの実現に向けて、実行委員会が認定する防災教育チャレンジプランアドバイザーが助言や現地指導等の支援を行います。

3. 表彰

活動プロセス及び成果に対して評価し、優秀な実践活動について表彰いたします。

4. 応募資格

防災教育を一層充実させたいと考えている教育・社会福祉施設(保育施設・幼稚園・学校等)、教育委員会、NPO、地域団体(民間事業所、各種団体、行政機関)、個人等

5. 応募締切

2011年12月12日(月) 事務局必着

6. 応募方法

応募用紙をホームページ(<http://www.bosai-study.net/boshu/index.html>)よりダウンロードし、必要事項を記入の上、防災教育チャレンジプラン実行委員会事務局までE-mailもしくはFAXでご提出下さい。

7. 実施内容

防災教育チャレンジプランホームページ上で公開されている先進事例から、参考となるプランを1つ選択する。

防災教育事例集検索 (<http://www.bosai-study.net/search/index.php>)

応募団体の地域特性に応じて、参考事例をアレンジし、プランを企画する。

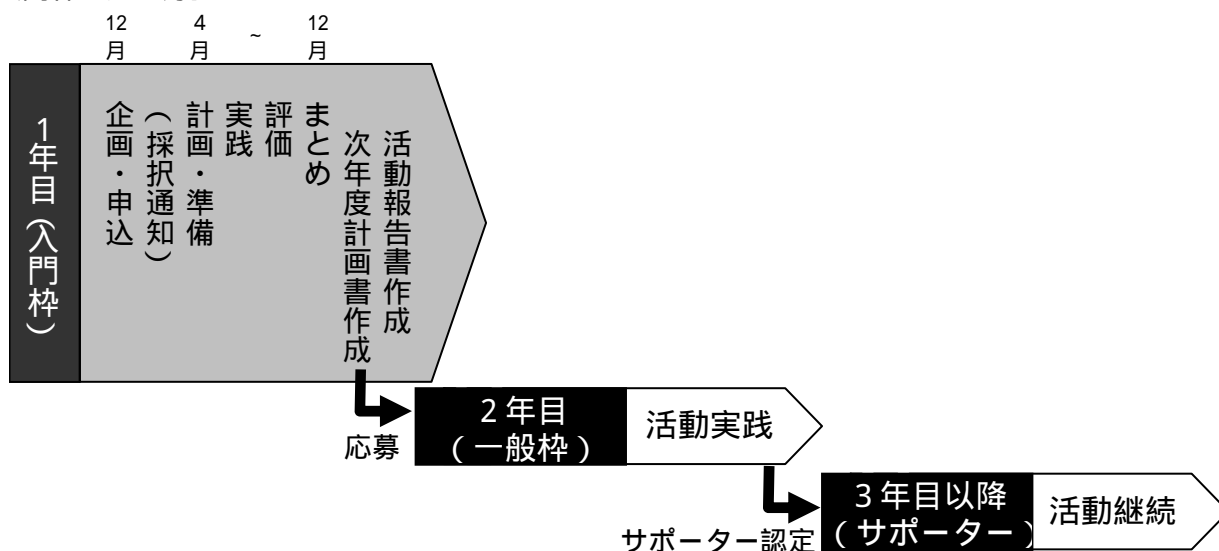
実施体制・環境を整理し、活動計画を具体化する。

防災教育チャレンジプランアドバイザー等の支援を受け、プランを実践する。

当年度の実践結果を踏まえ、プランを評価する。

実行委員会等の助言を受け、活動報告書と次年度の活動計画を作成し、2013 年度募集(一般枠)に応募することができる。

【入門枠の進め方】



8. 応募結果

「防災教育チャレンジプラン実行委員会」の選考により決定します。

選考結果は、事務局よりメールにて応募団体へご連絡します。(応募締め切り後1ヶ月程度)

9. 応募用紙提出先 / お問い合わせ

防災教育チャレンジプラン実行委員会事務局

E-mail: cpinfo2865@bosai-study.net FAX: 03-3556-8217

応募結果連絡等、事務局からのメールが受信、確認できる環境でご応募ください。

土日祝日の受付を除き、応募後2~3日で事務局より応募受付完了メールを送付いたします。(受付完了メールが届かない場合は、必ず事務局までご連絡ください。)